

I 西北の社会教育の状況



スポーツ推進委員西北地区研修会
7月4日（金）深浦町役場 町民文化ホール

I 西北の社会教育の状況

1 西北の課題

学びを生かしたつながりの形成

2 ページ「参考 社会教育推進状況の推移」のとおり、今年度は、ほとんどの重点において昨年度の数値を上回りました。中でも、「重点1 学校・家庭・地域の連携・協働による未来を担う人財の育成」の平均値は「2.86」と非常に高く、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を意識した取組が多く行われるとともに、こどもの体験活動が充実していた成果だと考えます。地域住民がこどもたちの教育活動に参加することで、こどもたちの学びが充実するのはもちろんですが、住民同士のつながりも生まれます。地域社会との様々なかかわりを通じて、こどもたちもまた、これからの時代に必要な力や、地域への愛着と誇りをもつようになります。今後も、学校と地域との連携・協働体制を構築し、地域が人を育て、人が地域をつくる好循環を実現することが必要です。

管内においては、地域住民のニーズに対応した様々な学びの機会が設定されており、特に高齢者の学びが充実しています。人生100年を見据えたライフサイクルの中では、若年期に身に付けた知識や技能だけで生き抜くことは不可能であり、生涯を通じて時代の変化に応じたスキルや知識を獲得していくことが必要です。今後も、だれもが生涯にわたって意欲をもって学び、教養や能力を高め、活躍していく環境づくりに取り組んでいくことが重要です。

少子高齢化や人口減少など、社会を取り巻く環境は急激に変化しており、地域コミュニティの活性化は喫緊の課題となっています。社会の変化に対応した様々なテーマについて共に学び合い、その学習成果を地域づくりにつなげていくことも重要です。

2 特に推進すべき事項

西北の課題解決に迫るために、特に推進すべき事項として、以下4つを掲げました。各市町においては、これら4つの事項に照らして、地域の特色を生かした様々な事業が計画・実施されました。

- 1 地域人財の発掘・育成
- 2 学校・家庭・地域の協働
- 3 家庭教育支援の充実
- 4 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進

※ 各市町の具体的な取組については、「Ⅲ 特に推進すべき4つの事項について各市町教育委員会の取組」に掲載しました。

社会教育推進状況の推移

※ 赤字…今年度の変更部分

		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
全体平均	全体	2.70	2.75	2.58	2.63	2.70
[重点1] 学校・家庭・地域の連携・協働による未来を担う人財の育成	重点1	2.81	2.82	2.66	2.76	2.86
[重点2] 地域の強みを生かした地域づくりを担う人財の育成 ※R6…活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	重点2	2.32	2.29	2.16	2.35	2.42
[重点3] 人生100年時代の学び直しや生涯学習の推進 ※R6…生涯を通じた学びと社会参加の推進	重点3	2.64	2.67	2.47	2.58	2.70
[重点4] 社会教育推進のための基盤整備	重点4	2.78	2.90	2.64	2.63	2.70
[重点5] 伝統芸能の継承と文化財の保護	重点5	2.65	2.77	2.73	2.74	2.87
[重点6] スポーツの推進	重点6	2.83	2.84	2.63	2.74	2.67

